

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
必修	2 単位	基礎演習 I	大塚 敬義	1 年次	春

授業のキーワード	読解、レポート作成、リテラシ
授業の概要	大学での研究において情報リテラシ能力は必須です。専門書の理解とレポート作成能力を高め、発表や議論を通じて対人関係能力も身につけましょう。また日本漢字能力検定(漢検)の合格を目指します。
期待される学習成果 (目標)	1.大学は学習から研究へと一歩踏み出した活動を行う場です。そのために必要な能力が身につきます。 2.受け身ではなく積極的な態度で受講すると、自ら知ることの楽しさを実感できます。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション、アイスブレイキング	演習内容の説明、ゼミノートの使い方、自己紹介・議事録作成・質問の仕方	第 9 講	課題書輪読 (2)	グループに分かれた輪読を実施します。
第 2 講	トークショー トレーニング	他者とトークショー形式の発表を通じて効果的なコミュニケーションをする方法を学びます。	第 10 講	合同ゼミ	
第 3 講	合同ゼミ		第 11 講	課題書輪読 (3)	輪読の続きを行います。
第 4 講	図書館・PC オリエンテーション	図書館と PC の使い方を学び課題に取り組みます。	第 12 講	課題書輪読 (4)	課題書の内容をレポート形式にしてまとめ提出します。(添削)
第 5 講	新聞社説読み比べ(1)	Web で新聞社説を検索し、読み比べを行います。	第 13 講	合同ゼミ	
第 6 講	合同ゼミ		第 14 講	課題書輪読 (5)	添削結果を元に修正したものを発表します。
第 7 講	新聞社説読み比べ(2)	Web で新聞社説を検索し、読み比べを行います。	第 15 講	課題提出	レポートを提出します。
第 8 講	課題書輪読 (1)	専門書籍の読み方に関するオリエンテーションを実施します。	定期試験		
評価方法	受講態度 30%、提出物・試験・発表成果 70%です。なお卒業時まで「漢検」に合格することが「基礎演習 I」の成績評価の前提となります。				
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
1.学校指定の漢検テキスト。 2.たくき よしみつ:「日本のルールは間違いだらけ」, 講談社現代新書(2009).					